

令和3年度

日野市公の施設の指定管理者候補者の選定に係る審議報告書

【日野市立中央福祉センター】

【日野市立湯沢福祉センター】

【日野市立グラウンド等】

【日野市東部会館】

【日野市立交流センター6館】

【日野市立万願寺交流センター】

【日野市勤労・青年会館】

【日野市立とよだ市民ギャラリー】

【日野市民プール】

日野市指定管理者候補者選定委員会

# 日野市公の施設の指定管理者候補者の選定に係る審議結果について

令和3年（2021年） 9月

日野市長 大坪 冬彦 様

日野市指定管理者候補者選定委員会  
委員長 坪島 尚

日野市指定管理者候補者選定委員会（以下「選定委員会」）は、地方自治法第244条の2で規定する指定管理者制度を活用した公の施設の指定管理者の候補者選定について、日野市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例（以下「条例」）、日野市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則及び日野市公の施設の指定管理者候補者選定基準の規定に基づき、慎重に審議したので、その結果を報告します。

## 1. 審議を行う施設一覧

施設名	募集方法	指定管理者制度導入状況 (更新、新規の別)
日野市立中央福祉センター	公募	更新
日野市立湯沢福祉センター	公募	更新
日野市立グラウンド等	公募	更新
日野市東部会館	非公募	更新
日野市立交流センター6館	非公募	更新
日野市立万願寺交流センター	非公募	更新
日野市勤労・青年会館	非公募	更新
日野市立とよだ市民ギャラリー	非公募	更新
日野市民プール	非公募	更新

## 2. 審議報告までの経過

### (1) 市による候補者の募集

募集方法が公募の施設について、令和3年(2021年)5月15日号「広報ひの」及び市ホームページで募集しました。申請書の受付は、同年5月17日から同年6月17日でした。

条例第2条及び第5条の規定に基づき、指定管理者の候補者を募集しました。

### (2) 応募状況

施設名	応募した事業者数
日野市立中央福祉センター	1者
日野市立湯沢福祉センター	1者
日野市立グラウンド等	1者
日野市東部会館	1者
日野市立交流センター6館	1者
日野市立万願寺交流センター	1者
日野市勤労・青年会館	1者
日野市立とよだ市民ギャラリー	1者
日野市民プール	1者

### (3) 選定委員会の設置及び開催経過

	日程	主な議題
第1回 (選定委員会設置)	令和3年(2021年) 7月20日(火)	①委員長選出及び選定基準の説明ほか ②施設視察
第2回	令和3年(2021年) 7月21日(水)	①施設視察
第3回	令和3年(2021年) 7月28日(水)	①日野市立中央福祉センターの応募事業者によるプレゼンテーション、質疑応答及び採点
第4回	令和3年(2021年) 7月30日(金)	①日野市立湯沢福祉センターの応募事業者によるプレゼンテーション、質疑応答及び採点
第5回	令和3年(2021年) 8月6日(金)	①日野市立グラウンド等の応募事業者によるプレゼンテーション、質疑応答及び採点
第6回	令和3年(2021年) 8月13日(金)	①採点結果、施設毎の意見・要望の確認 ②審議報告書の作成
第7回	令和3年(2021年) 10月5日(火)	市長報告会

### 3. 審議方法

応募事業者から提出された事業計画書の審査を行うと共に、施設視察、事業者によるプレゼンテーション（公募による選定のみ）、事業者と主管課への質疑応答、及び事業者の実績等を考慮して総合的な審議を行いました。

なお、公募によらない選定を行う施設の選定にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、事業者によるプレゼンテーションは行わず書面審査としました（施設視察及び事業者と主管課への質疑応答は実施）。

### 4. 審議結果

施設名	候補者に選定すべき事業者名	指定期間	
日野市立中央福祉センター	社会福祉法人 日野市社会福祉協議会	5年	令和4年（2022年）4月1日から 令和9年（2027年）3月31日
日野市立湯沢福祉センター	公益財団法人 社会教育協会	5年	令和4年（2022年）4月1日から 令和9年（2027年）3月31日
日野市立グラウンド等	株式会社 フクシ・エンタープライズ	5年	令和4年（2022年）4月1日から 令和9年（2027年）3月31日
日野市東部会館	株式会社 日野市企業公社	2年	令和4年（2022年）4月1日から 令和6年（2024年）3月31日
日野市立交流センター6館	株式会社 日野市企業公社	2年	令和4年（2022年）4月1日から 令和6年（2024年）3月31日
日野市立万願寺交流センター	特定非営利活動法人 日野子育てパートナーの会	3年	令和4年（2022年）4月1日から 令和7年（2025年）3月31日
日野市勤労・青年会館	株式会社 日野市企業公社	2年	令和4年（2022年）4月1日から 令和6年（2024年）3月31日
日野市立とよだ市民ギャラリー	株式会社 日野市企業公社	2年	令和4年（2022年）4月1日から 令和6年（2024年）3月31日
日野市民プール	シンコースポーツ株式会社	2年	令和4年（2022年）4月1日から 令和6年（2024年）3月31日

## 5. 審議の総括

選定委員会では、更なる市民サービスの向上を図れるように、次の意見を付します。

### 【意見】

- (1) 広報ひのやホームページ等を活用した市民向けの PR を充実願いたい。
- (2) 日野市障害者差別解消推進条例に基づいた合理的配慮と研修等を充実願いたい。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策に万全を期してもらいたい。
- (4) 雇用者としての安全配慮義務や労働基準法の遵守といった労働環境の整備について、一度見直しを願いたい。
- (5) 公募による選定を行った施設について、候補者を募集した結果応募が1者であったことは、課題として認識してもらいたい。
- (6) 事業者から示された提案が実現されるよう、主管課はプロセスを確認してほしい。

## 6. その他

公募によらない選定を行う施設の選定にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、事業者によるプレゼンテーションは行わず書面審査となりました。しかし、採点にあたっては質疑が不十分で採点に限界があったとの意見が委員よりありましたので、今後の検討課題とされるよう願います。

## 7. 候補者選定委員会名簿

(委員長以外の市民委員は、50音順)

委員長	坪島 尚	市民委員
副委員長	小平 裕明	行政委員 (総務部長)
委員	岩崎 嘉壽子	市民委員
委員	金城 圭一	市民委員
委員	比留間 文彦	市民委員
委員	岡田 正和	行政委員 (企画部長) ※日野市東部会館、日野市立交流センター (6 館)、日野市立万願寺交流センター担当
委員	仁賀田 宏	行政委員 (産業スポーツ部長) ※日野市立グラウンド等、日野市勤労・青年会館、日野市立とよだ市民ギャラリー、日野市民プール担当
委員	山下 義之	行政委員 (健康福祉部長) ※日野市立中央福祉センター、日野市立湯沢福祉センター担当
委員	伊藤 圭一	行政委員 (企画経営課検査担当主幹)

## 施設名：日野市立中央福祉センター

### (1) 審議対象事業者

社会福祉法人 日野市社会福祉協議会

### (2) 採点結果

市民委員4名及び行政委員4名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

<採点結果表> ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	社会福祉法人 日野市社会福祉協議会 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	252 点	320 点 (40 点×8 名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。		
	⑤地域との連携が図れているか。★		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の縮減を図ること ができるものであ ること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	168 点	240 点 (30 点×8 名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。 ★		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。	245 点	320 点 (40 点×8 名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。★		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。		
	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されてい るか。		

	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。★	135点	200点 (25点×8名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	88点	120点 (15点×8名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (a)		888点	1,200点 (150点×8名)
得 点 率 (a/b) ※b=1,200点 (150点×8名)		74%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるものの、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20点の場合：評価点 5点×加重点 4倍＝配点 20点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (a) が配点合計満点 (b) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

### (3) 候補者として選定すべき事業者

社会福祉法人 日野市社会福祉協議会

### (4) 指定予定期間

令和4年(2022年)4月1日 から 令和9年(2027年)3月31日 まで

### (5) 候補者として選定すべきとした理由

本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。



**(6) 候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望**

- ① 築後長期間経過した古い施設である。保全対応箇所と大掛りな修繕工事箇所は、担当課と情報共有して利用者に安全、安心な施設にしてもらいたい。
- ② 産後家庭向け配食サービス事業は、特に今のコロナ禍で孤立している出産直後の女性にとって心強いことと思う。早速企画したことに意義を持つと感じた。
- ③ 毎年多くの事業を実施しており、信頼性が高い。
- ④ 長年のノウハウと経験で適正な運営が見込まれる。
- ⑤ 建物の外階段は安全性の理由から立入禁止となっている。しかし、建物の外にある公園で遊ぶ子どもが誤って階段を上るなどして事故が起きることのないよう、注意願いたい。
- ⑥ 日野市中央福祉センターと日野市社会福祉協議会の窓口が混在していて、利用者によっては分かりにくいと感じた。
- ⑦ 施設視察の際、麻雀で使用している2部屋を見たが、利用者がマスクをしていなかったのも、新型コロナウイルス対策に疑問を感じた。
- ⑧ 雇用者としての安全配慮義務や労働基準法の遵守といった労働環境の整備について、一度見直しを願いたい。

**(7) 主管課に対する各委員からの意見と要望**

- ① 指定管理料に人件費が計上されていない。人件費を計上して施設の稼働率向上に取り組んでももらいたい。
- ② 指定管理料に人件費が計上されていないため、競争原理が働かない。
- ③ 指定管理者制度になじむ施設なのか、見直すべきではないか。
- ④ 建物の外階段は安全性の理由から立入禁止となっている。しかし、建物の外にある公園で遊ぶ子どもが誤って階段を上るなどして事故が起きることのないよう、注意願いたい。

## 施設名：日野市立湯沢福祉センター

### (1) 審議対象事業者

公益財団法人 社会教育協会

### (2) 採点結果

市民委員4名及び行政委員4名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

<採点結果表> ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	公益財団法人 社会教育協会 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	256 点	320 点 (40点×8名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。		
	⑤地域との連携が図れているか。★		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の縮減を図ること ができるものであ ること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	315 点	400 点 (50点×8名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。 ★		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。	213 点	280 点 (35点×8名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。		
	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されてい るか。		

	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。★	56点	80点 (10点×8名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	93点	120点 (15点×8名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (a)		933点	1,200点 (150点×8名)
得点率 (a/b) ※b=1,200点 (150点×8名)		78%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるものの、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20 点の場合：評価点 5 点×加重点 4 倍＝配点 20 点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (a) が配点合計満点 (b) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

### (3) 候補者として選定すべき事業者

公益財団法人 社会教育協会

### (4) 指定予定期間

令和4年(2022年)4月1日 から 令和9年(2027年)3月31日 まで

### (5) 候補者として選定すべきとした理由

本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。

**(6) 候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望**

- ① 事業計画書で提案されている「湯沢福祉センター運営の基本理念②」（地域との連携により、子どもから高齢者、障がい者等多様な市民の交流の場をめざします）を実行願いたい。
- ② 七生特別支援学校等、障がいのある方と親しく接する機会のあるエリアなので、交流を密に持ち、地域に根差した施設として、共に作りあげる施設運営を目指している。
- ③ 多くの公益事業を幅広い年代層へ実施しており、信頼度は高い。
- ④ 施設運営を適正に実施できると期待する。
- ⑤ 今まで別の事業であった日野市元気高齢者等交流事業（地域リビング「ゆざわ・ここからネット」）を指定管理者の自主事業の中で行うとのことである。一元化ということで、是非1+1が2以上の成果になるよう期待する。
- ⑥ 施設・設備の老朽化に対しては、担当課と不具合情報を共有して、利用者に安全な施設にしてもらいたい。
- ⑦ 雇用者としての安全配慮義務や労働基準法の遵守といった労働環境の整備について、一度見直しを願いたい。

**(7) 主管課に対する各委員からの意見と要望**

- ① 日野市元気高齢者等交流事業（地域リビング「ゆざわ・ここからネット」）のイベントは地階のフロアを使って行われていたようなので、施設全体の部屋を活用していけばさらによりセンター運営ができるのではないかと。

## 施設名：日野市立グラウンド等

### (1) 審議対象事業者

株式会社 フクシ・エンタープライズ

### (2) 採点結果

市民委員4名及び行政委員4名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

<採点結果表> ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	株式会社 フクシ・エンタープライズ 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	251 点	320 点 (40 点×8 名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。★		
	⑤地域との連携が図れているか。		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の縮減を図ること ができるものであ ること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	160 点	200 点 (25 点×8 名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。★	389 点	480 点 (60 点×8 名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。		
	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されてい るか。★		

	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。★	56点	80点 (10点×8名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	90点	120点 (15点×8名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (a)		946点	1,200点 (150点×8名)
得 点 率 (a/b) ※b=1,200点 (150点×8名)		79%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるものの、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20 点の場合：評価点 5 点×加重点 4 倍＝配点 20 点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (a) が配点合計満点 (b) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

### (3) 候補者として選定すべき事業者

株式会社 フクシ・エンタープライズ

### (4) 指定予定期間

令和4年(2022年)4月1日 から 令和9年(2027年)3月31日 まで

### (5) 候補者として選定すべきとした理由

本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。

**(6) 候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望**

- ① 安全で快適に利用できる施設維持管理を継続して実施願いたい。
- ② 自主事業について、あらたに青空ヨガ、青空ピラティスと、今のニーズに応じて企画している。広報ひの、ホームページに掲載をして、市民にアピール願いたい。
- ③ 提案資料も緻密で、実績に裏付けられた事業に対する熱意・意欲・積極性を感じる。
- ④ 自主事業の年間 7 事業の増設やホームページの開設は、利用者の拡大につながると思うので、普段あまり施設を利用しないような市民に対しての PR もしっかりとして実施願いたい。
- ⑤ 簡易トイレを覗いたらとてもきれいに手入れされていた。しかし、経年劣化のためか水の出が悪いと感じたので改善願いたい。
- ⑥ 指定管理者制度を導入している他の施設では、施設利用方法等の案内を市のホームページとリンクさせた指定管理者作成のホームページにおいて丁寧に行っている。指定管理者の役割であると考えるので、それらを参考に実施願いたい。
- ⑦ 雇用者としての安全配慮義務や労働基準法の遵守といった労働環境の整備について、一度見直しを願いたい。

**(7) 主管課に対する各委員からの意見と要望**

- ① 簡易トイレを覗いたらとてもきれいに手入れされていた。しかし、経年劣化のためか水の出が悪いと感じたので改善願いたい。
- ② 新型コロナウイルス感染対策として利用者には名簿への記名をお願いしていると思うので、個人情報保護を徹底願いたい。
- ③ 候補者からの提案内容は充実していた。そのため、その実現については主管課でしっかりと管理願いたい。

## 施設名：日野市東部会館

### (1) 審議対象事業者

株式会社 日野市企業公社

### (2) 採点結果

市民委員4名及び行政委員3名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

<採点結果表> ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	株式会社 日野市企業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	254 点	350 点 (50 点×7 名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。★		
	⑤地域との連携が図れているか。★		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の縮減を図ること ができるものであ ること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	144 点	210 点 (30 点×7 名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。 ★		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。	242 点	350 点 (50 点×7 名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。★		
	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されてい るか。		



	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。★	21点	35点 (5点×7名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	73点	105点 (15点×7名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (a)		734点	1,050点 (150点×7名)
得 点 率 (a/b) ※b=1,050点 (150点×7名)		70%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるものの、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20 点の場合：評価点 5 点×加重点 4 倍＝配点 20 点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (a) が配点合計満点 (b) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

### (3) 候補者として選定すべき事業者

株式会社 日野市企業公社

### (4) 指定予定期間

令和 4 年 (2022 年) 4 月 1 日 から 令和 6 年 (2024 年) 3 月 31 日 まで

### (5) 候補者として選定すべきとした理由

本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。

**(6) 候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望**

- ① 温水プール運営は、委託元がプール責任者である。安全管理について最大限の注意をして対応願いたい。
- ② 令和2年度の修繕費の内訳を確認した。保全対応は軽易な修繕と大規模な修繕箇所についての対応を担当課と確認して、計画的に工事を実施願いたい。
- ③ 市内唯一の公共温水プール施設としてその特性を活かした運営を目指して、ホームページや広報ひのに随時掲載し、住民の健康をサポートしている様子がうかがわれる。
- ④ 廊下など床がピカピカしていて、掃除が行き届いている。
- ⑤ 長年の運営実績には安心感がある。

**(7) 主管課に対する各委員からの意見と要望**

- ① 保全対応は軽易な修繕と大規模な修繕箇所についての対応を指定管理者と確認して、計画的に工事を実施願いたい。

施設名：日野市立交流センター6 館（新町・豊田駅北・落川・東町・南平

駅西・平山)

(1) 審議対象事業者

株式会社 日野市企業公社

(2) 採点結果

市民委員4名及び行政委員4名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

<採点結果表> ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	株式会社 日野市企業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	267 点	385 点 (55 点×7 名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。		
	⑤地域との連携が図れているか。★		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の縮減を図ること ができるものであ ること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	188 点	280 点 (40 点×7 名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。 ★		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。	176 点	245 点 (35 点×7 名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。		

	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されているか。		
	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	22点	35点 (5点×7名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	72点	105点 (15点×7名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (a)		725点	1,050点 (150点×7名)
得点率 (a/b) ※b=1,050点 (150点×7名)		69%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるものの、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20 点の場合：評価点 5 点×加重点 4 倍＝配点 20 点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (a) が配点合計満点 (b) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

### (3) 候補者として選定すべき事業者

株式会社 日野市企業公社

### (4) 指定予定期間

令和 4 年 (2022 年) 4 月 1 日 から 令和 6 年 (2024 年) 3 月 31 日 まで

### (5) 候補者として選定すべきとした理由

本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。

**(6) 候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望**

- ① 利用団体との連携を図り、地域交流の場作りに継続して取り組んでもらいたい。
- ② 都営住宅、パソコン連絡会、豊田北口商店連合会等と地域に密接した運営をしている。
- ③ 視察した新町交流センターは清潔に管理されていた。
- ④ 平山交流センター2階の市政情報コーナーについて、より市民が活用できるような方法を考えてもらいたい。

**(7) 主管課に対する各委員からの意見と要望**

なし

## 施設名：日野市立万願寺交流センター

### (1) 審議対象事業者

特定非営利活動法人 日野子育てパートナーの会

### (2) 採点結果

市民委員4名及び行政委員3名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

<採点結果表> ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	特定非営利活動法人 日野子育てパートナーの会 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	198 点	280 点 (40 点×7 名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。★		
	⑤地域との連携が図れているか。		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の縮減を図ること ができるものであ ること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	250 点	350 点 (50 点×7 名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。 ★		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。	198 点	280 点 (40 点×7 名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。		
	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されてい るか。		

	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	24点	35点 (5点×7名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	77点	105点 (15点×7名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (a)		747点	1,050点 (150点×7名)
得 点 率 (a/b) ※b=1,050点 (150点×7名)		71%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるものの、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20点の場合：評価点 5点×加重点 4倍＝配点 20点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (a) が配点合計満点 (b) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

### (3) 候補者として選定すべき事業者

特定非営利活動法人 日野子育てパートナーの会

### (4) 指定予定期間

令和4年(2022年)4月1日 から 令和7年(2025年)3月31日 まで

### (5) 候補者として選定すべきとした理由

本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。

**(6) 候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望**

- ① 施設内の事故未然防止対策を指定管理者が自ら実施されていることを評価する。
- ② 展示室 2 をサロンとして利用されていることを視察した。地域での交流スペースとして活用願いたい。
- ③ 「みんなのはらっぱ」と連携を図っている。親子連れや放課後の子どもの居場所にもなっている。こまやかな女性の目線で安全な運営をしている。
- ④ 経費削減の数々の取り組みを評価する。

**(7) 主管課に対する各委員からの意見と要望**

なし



## 施設名：日野市勤労・青年会館

### (1) 審議対象事業者

株式会社 日野市企業公社

### (2) 採点結果

市民委員4名及び行政委員4名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

<採点結果表> ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	株式会社 日野市企業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	290 点	400 点 (50 点×8 名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。★		
	⑤地域との連携が図れているか。★		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の縮減を図ること ができるものであ ること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	195 点	280 点 (35 点×8 名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。 ★		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。	259 点	360 点 (45 点×8 名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。★		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。		
	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されてい るか。		

	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	28点	40点 (5点×8名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	84点	120点 (15点×8名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (㉑)		856点	1,200点 (150点×8名)
得 点 率 (㉑/㉒) ※㉒=1,200点 (150点×8名)		71%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるものの、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20点の場合：評価点 5点×加重点 4倍＝配点 20点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計(㉑)が配点合計満点(㉒)の何%になるのか算出(小数点以下四捨五入)する。

### (3) 候補者として選定すべき事業者

株式会社 日野市企業公社

### (4) 指定予定期間

令和4年(2022年)4月1日 から 令和6年(2024年)3月31日 まで

### (5) 候補者として選定すべきとした理由

本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。

**(6) 候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望**

- ① 施設内各部屋の日別時間帯の予約、空状況が確認できる業者ホームページは良い。
- ② (駅に近いため) 気軽に立ち寄れる施設である。クールスポットとしてロビーを開放している。
- ③ 電気治療器のヘルストロンや血圧計を利用しやすい雰囲気づくりが感じられた。
- ④ 利便性の大変良い所にあるので、利用促進のための広報が要である。

**(7) 主管課に対する各委員からの意見と要望**

なし

## 施設名：日野市立とよだ市民ギャラリー

### (1) 審議対象事業者

株式会社 日野市企業公社

### (2) 採点結果

市民委員4名及び行政委員4名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

<採点結果表> ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	株式会社 日野市企業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。★	335 点	480 点 (60 点×8 名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。★		
	⑤地域との連携が図れているか。		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の縮減を図ること ができるものであ ること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	129 点	200 点 (25 点×8 名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。	241 点	320 点 (40 点×8 名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。		
	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されてい るか。		

	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	52点	80点 (10点×8名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	79点	120点 (15点×8名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (㉑)		836点	1,200点 (150点×8名)
得 点 率 (㉑/㉒) ※㉒=1,200点 (150点×8名)		70%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるものの、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20 点の場合：評価点 5 点×加重点 4 倍＝配点 20 点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (㉑) が配点合計満点 (㉒) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

### (3) 候補者として選定すべき事業者

株式会社 日野市企業公社

### (4) 指定予定期間

令和 4 年 (2022 年) 4 月 1 日 から 令和 6 年 (2024 年) 3 月 31 日 まで

### (5) 候補者として選定すべきとした理由

本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。

(6) 候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望

- ① 外に出られない高齢者の作品展の企画が市民に喜ばれている。
- ② バリアフリー化未実施の施設である。社会的弱者への対応を注意してほしい。
- ③ 交通の便の良い場所、又きれいに内装改修していることを視察で確認した。施設の稼働率向上に取り組んでもらいたい。
- ④ 広報ひのやホームページ等を活用した市民向けの PR を充実願いたい。
- ⑤ 視察した際、入口が暗いと感じたので、改善願いたい。

(7) 主管課に対する各委員からの意見と要望

なし

## 施設名：日野市民プール

### (1) 審議対象事業者

シンコースポーツ株式会社

### (2) 採点結果

市民委員4名及び行政委員4名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

<採点結果表> ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	シンコースポーツ 株式会社 得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	227 点	320 点 (40 点×8 名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。★		
	⑤地域との連携が図れているか。		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の縮減を図ること ができるものであ ること。 (条例第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	147 点	200 点 (25 点×8 名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。★	364 点	480 点 (60 点×8 名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。★		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。		
	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されてい るか。		

	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。★	54点	80点 (10点×8名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	83点	120点 (15点×8名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (㉑)		875点	1,200点 (150点×8名)
得点率 (㉑/㉒) ※㉒=1,200点 (150点×8名)		73%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるものの、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20 点の場合：評価点 5 点×加重点 4 倍＝配点 20 点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (㉑) が配点合計満点 (㉒) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

### (3) 候補者として選定すべき事業者

シンコースポーツ株式会社

### (4) 指定予定期間

令和 4 年 (2022 年) 4 月 1 日 から 令和 6 年 (2024 年) 3 月 31 日 まで

### (5) 候補者として選定すべきとした理由

本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。



**(6) 候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望**

- ① 怪我の恐れを指摘されているプールサイド床不具合については、担当課と協議して改修実施願いたい。
- ② 提案された自主事業は是非実行願いたい。
- ③ 日野市とリンクした施設紹介ホームページはわかりやすい。
- ④ 通常の利用者への影響を少なくするため、自主事業は比較的用户の少ない時間帯に実施する。
- ⑤ 令和3年度は休止の予定とのこと。休止中の具体的な運営方法が不明である。しかしながら、運営実績が長く適正に運営してもらえと思う。

**(7) 主管課に対する各委員からの意見と要望**

なし